平成15年　6月18日

報道機関　各位

広島大学総務部大学情報室長
西　田　良　一

第3回広島大学心理臨床セミナー 『こころの健康セミナー』の開催について

広島大学の心理臨床教育研究センターでは，東広島地域にお住いの方を対象をした，「心の健康」に関するセミナーを開催しますので，別紙のとおりお知らせ いたします。

【お問い合わせ先】
広島大学大学院教育学研究科
附属心理臨床教育研究センター
助手　橋　本　優花里
TEL：（0824）24－6765
（ダイヤルイン）

［発信枚数;A4版　4枚（本票含む）］

２　３　４

第３回広島大学心理臨床セミナー

『こころの健康セミナー』

広島大学の心理臨床教育研究センターでは，東広島地域にお住まいの方を対象とした，「心の健康」に関するセミナーを開催いたします．参加費は無料です．多くの方のご参加をお待ちいたします．

開催日　平成 15 年 7 月 19 日（土）
開催日　午後　1 時～午後 4 時
会場　サンスクエア東広島　アザレアホール

講演者とテーマ

- 兒玉憲一　（広島大学大学院教育学研究科　教授）
  『当事者同士で支えあうセルフヘルプ・グループづくり』
- 岡本祐子　（広島大学大学院教育学研究科　助教授）
  『中年の危機と心理臨床：ポジティブ・ヘルスを達成するために』
- 島津明人　（広島大学大学院教育学研究科　助教授）
  『働く人のこころの健康とストレス』
- 鈴木伸一　（広島大学大学院教育学研究科　助教授）
  『こころと身体のセルフコントロール』
- 構本優花里（広島大学大学院教育学研究科　助手）
  『脳と身体とこころ』

参加費・申し込みなど

参加費は無料です．事前申し込みは必要ありません．当日会場にて受付をいたします．なお，先着 300 名となっております．

主催　広島大学大学院教育学研究科附属心理臨床教育研究センター
共催　東広島市教育委員会・後援：東広島商工会議所

「こころの健康セミナー」
開催のお知らせ

広島大学の心理臨床教育研究センターでは、東広島地域にお住まいの方を対象とした「こころの健康」に関するセミナーを開催いたします。参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちいたします。

開催日
平成15年7月19日（土）

時　間
午後1時　～　午後4時

場　所
東広島市民文化センター
サンスクエア東広島
アザレアホール
（詳しくは裏面地図をご覧ください）

参加費
無料（先着300名にて締め切り）

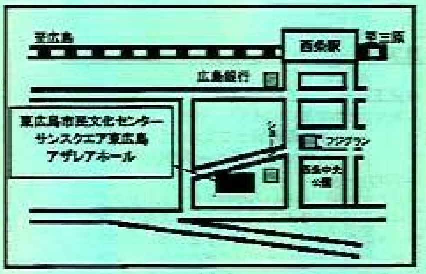
共　催
東広島市教育委員会

後　援
東広島市商工会議所

交通案内

1.バスをご利用の場合
西条駅から「広島大学行き」に乗車、中央公園前、あるいは西条栄町で下車。

2.徒歩の場合
JR山陽本線西条駅から南へ徒歩7～8分。
（下記地図をご参照ください）



主催
広島大学大学院教育学研究科附属
心理臨床教育研究センター

共催：東広島市教育委員会
後援：東広島商工会議所

〒739-8524
東広島市鏡山1丁目1-1

電話　0824-24-6765
Fax　0824-22-7172
http://www.ed.hiroshima-u.ac.jp/trccp/home.htm

第3回
広島大学心理臨床セミナー
「こころの健康セミナー」

主催
広島大学大学院教育学研究科附属
心理臨床教育研究センター

共催：東広島市教育委員会
後援：東広島商工会議所

ご挨拶

現代はストレス社会といわれていますが，私たちの日常生活には，不安やイライラ，落ち込みや苦悩といったさまざまな「こころの問題」があります．また，ストレスやこころの問題は私たちの生活や身体の健康にも大きな影響を及ぼすことが知られており，心身の健康を維持・増進していくには，私たち１人1人が身の回りのストレスや自分のこころの問題を正しく理解し，それらとうまくつきあていく「対処法」を身につけることが必要と言えるでしょう．

広島大学大学院の教育学研究科の附属施設である心理臨床教育研究センターは，これらのこころの問題に援助するために平成14年度に設立された施設であり，心理相談，こころの健康に関する公開セミナーの企画・実施，臨床心理学に関する先端的研究，心理臨床家の育成などを行っています．

今回のセミナーは，地域の方々の「こころの健康」に関する理解を深めていただくとともに，日々の生活の中で実践していただけるような具体的工夫点などについてお話しすることを通して，地域の方々の「こころの健康」を維持・増進していく趣旨で企画いたしました．講演内容はといたしましては，以下に示す５つのテーマを予定しております．皆様方の活発なご参加を期待いたします．それに併せて心理臨床教育研究センターの役割と機能についてもご理解いただければ幸いです．

広島大学大学院教育学研究科附属
心理臨床教育研究センター
センター長　　利島　保

司会者・講演者紹介

司会

■利島　保(としま　たもつ)
広島大学大学院教育学研究科
附属心理臨床教育研究センター　センター長
広島大学大学院教育学研究科　教授

—プロフィール—
昨年４月より設置された当センターのセンター長を務めております．専門は脳仕組みと心の働きの関係を研究する神経心理学です．特に，脳に障害を持つ方々の認知障害の診断とリハビリテーション，母子の絆が乳幼児の脳の成長にどのような影響をもたらすかという研究をしています．

講演

■児玉憲一　(こだま　けんいち)
広島大学大学院教育学研究科　教授
**『当事者同士で支え合う
セルフヘルプ・グループづくり』**

—プロフィール—
この30年間，いろいろな病院やクリニックで，心の病や慢性の身体疾患（がん，エイズなど）を抱えた人々のカウンセラーをしてきました．その中で，一対一の個人カウンセリングだけでなく，家族，学校，病院，地域の人々が力を合わせて患者を支えるコミュニティ心理学に興味を持ち，とくに当事者同士が支え合うセルフヘルプグループづくりの実践と研究にかかわってきました．

■岡本祐子　(おかもと　ゆうこ)
広島大学大学院教育学研究科　助教授
**『中年の危機と心理臨床：
ポジティブ・ヘルスを達成するために』**

—プロフィール—
臨床心理学（特にアイデンティティ論・精神分析的心理療法），生涯発達心理学を専門としています．研究テーマは，成人期のアイデンティティの発達と臨床，中年期・老年期の心の危機に対する心理臨床的援助などであり，最近は，地域社会における生涯学習やケアの実践にも関心を持っています．

■島津　明人　(しまず　あきひと)
広島大学大学院教育学研究科　助教授
『働く人のこころの健康とストレス』

—プロフィール—
臨床心理学，産業・組織心理学を専門としています．研究テーマは，企業従業員のカウンセリング，産業保健スタッフ・職場上司・人事労務担当者に対するコンサルテーション，事業所におけるメンタルヘルスのシステムづくり，職場におけるストレス要因の評価と改善，従業員（経営者，管理監督者を含む）・産業保健スタッフ（産業医，保健師，看護師など）に対する教育研修，ストレスマネジメント教育の実施とその評価，IT（情報技術）を用いたストレスマネジメント教材の開発などです．

■鈴木伸一　(すずき　しんいち)
広島大学大学院教育学研究科附属
心理臨床教育研究センター　主任
広島大学大学院教育学研究科　助教授
『こころと身体のセルフコントロール』

—プロフィール—
臨床心理学，なかでも認知行動療法を専門としており，これまで不安・抑うつに関連する生活上の問題への援助，心臓疾患など慢性疾患患者における不安症状の改善と生活の質向上のためのカウンセリング，ストレス関連障害の予防および治療をねらいとした認知行動的アプローチなどを中心に行ってきました．研究テーマは，不安およびストレスのセルフコントロールに関する研究，生活習慣病予防のための健康指導プログラムの効果などに取り組んでいます．

■橋本優花里　(はしもと　ゆかり)
広島大学大学院教育学研究科附属
心理臨床教育研究センター　助手
『脳と身体とこころ』

—プロフィール—
脳血管障害あるいは頭部外傷などに伴う高次脳機能障害の理解とそのリハビリテーションを専門としています．特に，障害を理解する上では，検査の成績というだけではなく，遂行過程を重視し，その障害を質的に検討することに焦点を当てています．最近は，患者本人だけでなく患者を支える家族を含め，実生活上のニーズに対するアプローチを目指しています．